

# パソコンの画像処理楽しむ

## 科学教室に親子40人



科学教室でパソコンの画像処理などを楽しむ親子  
信学会主催の科学教室「不思議がいっぱい科学の世界」が13日午後、八重山商工高校で開催され、40人余りの親子連れが参加した。

近年、子どもたちの理工学系離れや科学嫌いが問題となっていることから、基礎技術や最新の技術について実験や見学などを通して科学に対し興味を持つ子どもを育成するのが目的。

大阪大学の尾上孝雄教授と九州工業大学の尾知博教授、鳥取大学

社団法人電子情報通信学会主催の科学教室「不思議がいっぱい科学の世界」が13日午後、八重山商工高校で開催され、40人余りの親子連れが参加した。

の伊藤良教授が講師を務め、「画像処理」と「パソコン通信」「音の不思議」の体験・講演を行った。

慣れないパソコン操作と専門用語に子どもたちは戸惑っていた。が、画像処理の体験では「パソコンの基本的な使い方は分かるが、画像処理などの特殊な技術は興味深く、学生のころに戻ったように勉強できた」と話していた。

一緒に参加した父親は「パソコンの基本的な使い方は分かるが、画像処理などの特殊な技術は興味深く、学生のころに戻ったように勉強できた」と話していた。